



人とデジタル化で
福祉をもっとやさしく



人とデジタル化で 福祉をもっとやさしく

私たちは、利用者様と職員様の両方にやさしい世界を実現したいと考えています。



使い勝手

現場に寄り添ったデジタル化で、使い勝手をやさしく

今感じている不便さ、困っていることを丁寧に聞き取り、関連業務への影響にも考えを巡らせながら、現場の方が直感的に使いやすいと感じるデジタル化を心がけています。



働き方

最新の情報をどこでもすぐに見れて、働き方をやさしく

紙資料や事務作業、移動を減らして残業時間を削減したり、情報共有によって休みやすい仕組みづくりをすることで、どんな方でも働きやすくなるようなデジタル化を心がけています。



データ

複雑な情報も整理して、データの分析をやさしく

情報が可視化されることによって、勘や経験だけでなく、データに基づいた判断ができるようになります。利用者様へのサービスの質を上げるためには、どこに重点対策をしなければいけないのか等、簡単にデータの分析ができるようなデジタル化を心がけています。

こうした取り組みには、現地現物を確認したり、丁寧な聞き取りが必要です。だからこそ、私たちは「訪問」に非常にこだわっています。
やさしくて頼りがいがある。そんな会社を目指してまいります。



私には、知的障害(ダウン症)を持った姉がいます。
現在は奈良県内のグループホームで生活をしています。
そのため、障がい者福祉や社会福祉は私にとって身近な存在なのです。
このような家庭で生まれたことには、きっと意味があると思っています。

起業を志した時から、自分にしかできないことは何か、
自分がやるべきことは何かをずっと考えてきました。
「地方にはITに精通した人材が少ない。足りない部分を私たちが補おう」
と、私たちは今まで、ITを活用して地方企業様を支援してきました。
地方の会社がITを活用して、今日よりもっと良い明日にするためには、
どうしたらいいのか。そればかりを考えてきました。

近年、ありがたい巡り合わせによって、社会福祉に関わる法人様との
お取引が増えてきました。自身の家庭環境や、お客様にとっても
喜んでいただいていることから、自分のやるべきことは
「ITで社会福祉を支えること」だと強く感じるようになりました。

社会福祉法人様は地域の福祉を支える、非常に重要な役割をお持ちです。
私たちが、社会福祉法人様を支えることで、
地域福祉に間接的に貢献していきたいと思っています。

～将来構想について～

まだ継続的に支援させていただいている社会福祉法人様は数社しかありません。
しかし、これから私たちは”社会福祉に特化した”ITの会社を目指していきます。
私たちがたくさんの社会福祉法人様を支援させていただくことによって、
他社の成功事例など、横串でのリアルな事例の共有もできるようになり、
事業の理解度も高くなります。
そして法改正や制度の変更などにも、迅速かつ適正に対応できるようになります。

自然界においても、ミツバチは花から蜜をもらって花粉を運び、
お互いに支え合っています。
私たちが働きバチとなり、支援することで得られた経験やノウハウを他社様に
提供し、共存共栄かつ地域福祉を支える存在になりたいと思っています。

やさしい社会を実現できるように、共に歩んでいただけると嬉しいです。

代表取締役 阪本翔太



Q, いろんなことでも相談していいのですか？

はい！お困りごとをヒアリングして、本質的な解決方法を一緒に考え、提案させていただきます。複数名のスタッフで対応させていただきますので、対応可能な業務の幅も広いです。

Q, 足繁く通って支援してもらえますか？

はい！現地現物を確認して業務理解を深めることが重要だと思っています。できる限り訪問させていただきます、膝を突き合わせてコミュニケーションを取らせていただきます。



よくあるお困りごと
どう対応する？

〳〳 パレットならこういう風に解決します！ 〳〳

Q&A



Q, ITに詳しい職員がいないのですが…

ご安心ください！
ITに詳しい方がいらつしやなくても、分かりやすくご説明差し上げます。「ITに詳しい味方が増えた！」と感じていただけるように支援します。



2

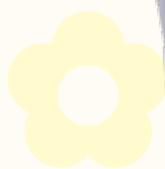
3

1



Q, 何から相談すればいいかわかりません…

ご安心ください！
どこから手を付ければいいか不明な場合も、業務の棚卸や優先順位付けから支援させていただきますので、お気軽にご相談くださいませ。



事例 紹介



いこま福祉会様からのお声

初めてお話を伺った際に、「どんなことでも対応しますよ」と言っていただき、具体的に困っていることを一つひとつ丁寧に聞いてくださいました。そのうえで、現状を踏まえた解決案を一緒に考えてくださる姿勢に信頼を感じ、ぜひお願いしたいと思いました。実際をお願いしてから、現場の実情をしっかりと理解したうえで課題を整理し、私たちの立場に寄り添って提案・対応してくださっています。

POINT 01



現状に即した 柔軟な提案

明確な仕様書を描けない状況でも、まず現状を把握し、最適な解決策を一緒に考えます。

POINT 02



定期訪問による 丁寧な打合せ

定期訪問で顔を合わせながら話をし、細かい確認や調整をスムーズに進めます。

POINT 03



専門家としての 分担と支援

ITの専門家として積極的に役割を担い、職員様のご負担を大きく軽減します。

POINT 04



技術力による的確なサポート

既存システムをより活用できるようにしたり、システム間のデータ移行・連携などの難しい作業も技術的な工夫で対応します。

POINT 05



全体を見通した配慮と提案

依頼内容だけでなく、他業務への影響まで見据え、お客様が気づかない点にもきめ細やかな配慮を心がけています。トータルの事務作業を常に意識して動いております。

具
体的
な
支
援
内
容

6選

1 導入済ソフト の活用支援

既に導入されているソフトをもっと活用したいとのことで、中に入り込んでサポートさせていただきました。運用ルールや業務設計の見直し、ソフトウェア会社との技術的な問合せなど行いました。

2 既存システム 同士の連携

社会福祉法人の給与ソフトと他のシステムが連携できずに、二重インプットになったり管理が煩雑になっていましたが、半自動化のプログラムを作成して、簡単に同期がとれるようにしました。

3 複雑なExcelの メンテナンス

以前、勤められていた職員様が作成された複雑なExcelがあり、職員の追加や削除、条件の変更などを行うと、数式が崩れてしまうようになっていましたが、中身を解析してメンテナンスできるように修正しました。

4 kintoneで オーダーメイド開発

パッケージシステムでは対応できないようなことも、kintoneという安価にオーダーメイドでシステムを開発できる仕組みを用いてシステム化し、実状と業務に合ったシステムを構築しました。

5 日々の トラブル対応

急にメールが送れなくなった等、ITインフラ周りのトラブルについても問題箇所を特定・分析し、業務が止まらないように暫時対応を検討し、然るべき問合せ先に連絡、スピーディーに問題を解決しました。

6 生成AIの活用 方法レクチャー

業務に合った生成AIの活用方法や、組織で活用する上でのガバナンスやルールについてお伝えしました。



法人様の規模や
支援内容に応じて
柔軟にご提案
いたします。

料金
いこま
福祉会
の
ケース

150,000円(税抜)/月

- ・月に2～3回の打合せ
- ・打合せと打合せの間にプログラムの開発や調査を実施
- ・随時メールやお電話でのご相談

TOP MESSAGE 代表者挨拶

阪本 翔太

空調機器メーカーでプロマネ・エンジニアとしてシステム構築に従事。独立後はITコンサルタントとして、お客様の様々なお悩みをITで解決。
保持資格：中小企業診断士、ITストラテジスト、kintone認定アプリデザインスペシャリスト

地域の福祉を支える皆さまのお力になれることに、やりがいをととても感じています。
ITに関することなら何でもお気軽にご相談くださいませ。お問合せお待ちしております！



COMPANY OVERVIEW 会社概要

会社名

株式会社パレットテクノロジーズ

代表取締役

阪本 翔太

所在地

〒630-8217 奈良県奈良市橋本町3-1

メールアドレス

info@palette-tech.com

事業内容

- ・ kintoneシステム開発事業
- ・ IT人材レンタル事業(ヤタガラス-Yatagaras-)
- ・ IT、DXの教育訓練事業

所属

奈良商工会議所



WEBSITE



福祉詳細



お問い合わせ

